

第126回日本電気技術規格委員会 議事要録

1. 開催日時：令和6年12月16日（月） 13:30～15:25
2. 開催場所：日本電気協会 D会議室+Web
3. 出席者：(敬称略・順不同)

【委員長】 大崎（東京大学）

【委員】 金子（東京大学）

井上（電力中央研究所）

國生（中央大学）

望月（大阪大学）

横倉（武蔵大学）

吉川（京都大学）

小溝（大阪大学）

今井（神奈川県消費者の会連絡会）

大河内（主婦連合会）

松木（電気事業連合会）

伏見（東京電力ホールディングス）

川北（中部電力パワーグリッド）

西田（関西電力送配電）

中澤（電源開発）

栗田（日本電機工業会）

郡司（日本電線工業会）

阿部（日本配線システム工業会）

芳賀（全国電気管理技術者協会連合会）

松橋（全日本電気工事業工業組合連合会）

清水（日本電力ケーブル接続技術協会）

本吉（電気学会）

奥村（日本電気協会）

森田（電気設備学会）

友澤（日本ガス協会）、

増川（火力原子力発電技術協会）

爾見（発電設備技術検査協会）

大岡（日本非破壊検査協会）

稲本（日本溶接協会）

木田（日本風力発電協会）

亀田（太陽光発電協会）

小笠原（大谷委員代理：大口自家発電施設者懇話会）

- 北林（日本内燃力発電設備協会）
 手塚（日本電気計器検定所）
 小池（電気工事技術講習センター）
- 【委任状提出】 小井澤（電力土木技術協会）
- 【欠 席】 本多（電気保安協会全国連絡会）、太田（日本電設工業協会）、中村（日本機械学会）
- 【顧 問】 日高（東京電機大学）
 横山（東京大学）
- 【オブザーバー】 横山（経済産業省電力安全課）
- 【傍聴者】 加藤（東京電力ホールディングス）
- 【説明者】 電気設備技術基準関連規格等調査委員会：澤根、大森（日本電気協会）
- 【事務局】 吉岡、小林(幸)、永野、廣瀬（日本電気協会）

4. 配付資料：

- 資料 No.1-1 日本電気技術規格委員会 委員名簿（令和6年12月16日現在）
- 資料 No.1-2 競争法に係わるコンプライアンス規程
- 資料 No.1-3 第125回日本電気技術規格委員会 議事要録（案）
- 資料 No.2-1 電気設備の技術基準の解釈に関連付ける規格の評価のお願いについて（電気設備技術基準関連規格等調査委員会）
- 資料 No.2-2 電気設備の技術基準の解釈が引用する規格に関する電気設備技術基準関連規格等調査委員会での確認結果
- 資料 No.2-3 JIS C 8918(2023)「結晶系太陽電池モジュール」に関する技術評価書（案）
- 資料 No.2-4 JIS C 8939(2023)「薄膜太陽電池モジュール」に関する技術評価書(案)
- 資料 No.2-5 JIS C 61558-2-6(2024)「変圧器,リアクトル,電源装置及びこれらの組合せの安全性－第2-6部：一般用の安全絶縁変圧器及び安全絶縁変圧器を組み込んだ電源装置の個別要求事項及び試験」に関する技術評価書(案)
- 資料 No.2-6 JIS C 3010(2019)「電線及び電気温床線の安全に関する要求事項」に関する技術評価書(案)
- 資料 No.2-7 国への要請文案ならびに電気設備の技術基準の解釈の改正案および民間規格のリスト化案
- 資料 No.3 外部への公告案について
- 資料 No.4 前回(第125回)JESCで承認された民間規格の改定等に関する外部公告の結果
- 資料 No.5 国への要請案件及び国で検討中の要請案件の状況一覧

5. 議事要旨：

5-1. 出席委員の確認及び委員会の成立

事務局より、本日の出席者が、委任状と代理出席者を含め 36 名であることが報告された。これにより、規約で定める定足数 26 名（委員総数の 3 分の 2 以上）を満たすことから委員会の成立が確認された。

5-2. 委員名簿の確認

事務局より、資料No.1-1 に基づき、委員名簿について説明が行われ、確認した。

5-3. オブザーバー参加者の確認

事務局より、本日のオブザーバーについて、経済産業省 電力安全課より横山係長の参加について報告があった。

5-4. 議題及び配付資料の確認

事務局より、議題及び配付資料の内容について説明後、委員会で本日の議題が資料 No.1-2 の競争法に関わるコンプライアンス規程第 4 条(禁止事項)に該当しないことが確認された。

5-5. 第 125 回委員会議事要録案の確認 （審議）

事務局より、資料No.1-3 に基づき、前回第 125 回委員会議事要録案について、説明が行われた。

審議の結果、出席委員の全員賛成により本件は承認された。

5-6. 電技解釈が引用している民間規格のリスト化の実施について（電気設備技術基準関連規格等調査委員会） （審議）

電気設備技術基準関連規格等調査委員会より、資料No.2-1、2-2 に基づき、「電気設備の技術基準の解釈に関連付ける規格の評価のお願いについて」の説明があった。

今回、4 件の JIS について、第 16 回電力安全小委員会で示された技術基準の体系（以下、「民間規格のリスト化」という。）に基づき国へ要請するため、事務局より、技術評価書（案）（資料No.2-3～資料No.2-6）及び国への要請文案・電技解釈改正案・民間規格のリスト化案（資料No.2-7）について説明があった。

なお、本件の審議にあたり、栗田委員、郡司委員は、令和 6 年度に調査を実施した電気設備技術基準関連規格等調査委員会の委員として参加しているため（資料No.2-1、31 ページ）、本件の議決には参加できない旨、事務局より併せて説明があった。

審議の結果、下記の修正箇所を反映することを条件に、出席委員の全員賛成により本件は承認された。

以下に主な内容を示す。

(質問：Q、回答：A、コメント：C)

Q1：資料No.2-1、P55 他、確認結果欄、以前も同様のことを確認しているが、念のため確認したい。確認結果欄に「規定内容（品質・性能）は同等以上である」との記載があるため、同等の場合も含まれると解釈できる。「同等以上」とは、いわゆる組織化して、この様な形で JESC の審議に出すという判断を以前から継続しているという理解で良いか。

A1：資料No.2-1、P54、同等以上の解釈は、ご認識の通りである。

C1：資料No.2-5、P1 技術評価の要件 2. の確認内容欄、4 行目～5 行目の「一般財団法人基本規格協会」は誤記であるため、「一般財団法人日本規格協会」に修正すること。

5-7. 外部への公告案について (審議)

事務局より、資料No.3 に基づき、本日審議した評価案件の外部公告案について説明があった。

審議の結果、出席委員の全員賛成により本件は承認された。

5-8. 前回(第 125 回)JESC で承認された民間規格の改定等に関する外部公告の結果 (報告)

事務局より、資料No.4 に基づき、前回(第 125 回) JESC で承認された民間規格の改定等に関する外部公告の結果について報告があった。

5-9. 国へ要請した案件の状況について (報告)

事務局より、資料No.5 に基づき、国へ要請した案件の状況について報告があった。また、以下のコメントがあった。

(コメント：C)

C1：P1、プロセス評価委員会より、JESC から国へ要請書を提出してから長期間経過した案件 (No. 17-3、17-4 及び 18-3) について、状況を確認した方が良いとのコメントがあったため、後日国へ状況確認を行う。

6. その他 (報告)

6-1 次回の委員会開催日時

事務局より、次回の第 127 回委員会は、令和 7 年 2 月 18 日 (火) 13:30 から開催する予定であるとの説明があった。

なお、審議案件が多い場合は、開始時間が 13:00 になる場合があるとの旨の説明もあった。

以上